

乳房文化研究会

誰もが「胸」をはって生きられる時代へ。
私たちの研究会は、乳房を手がかりに
「からだ」と「こころ」、
そして社会の課題を考えます。

Breast Researchers Association



「乳房文化研究会って何？」

乳房を手がかりに「からだ」と「こころ」、そして社会の課題を考えるユニークな研究会です。医学、生物学、文化人類学、心理学、社会学、被服造形学、芸術など、さまざまな分野で活躍する専門家が集まり、専門分野からの提案や境界領域の問題についての情報交換をおこない、さらに各方面からの話題提供を受けながら、より広くより深く活発な議論を展開しています。学者だけでなく一般の方、学生の方も入会できますので、是非、参加ください。年3回の研究会を開催しています。（詳細はHPをご覧ください）

🔍 乳房文化 | で検索ください

★入会は「More」-「入会案内」から

| 会員タイプ | 年会費 | メリット |
|-------|----------------------|---|
| 個人会員 | 5,000円 (学生1,000円) | ・研究会開催の案内(メール配信)※1 ・研究会参加費不要 ※2 ・研究会アーカイブ閲覧可能(パスワード提供) ※3 |
| 団体会員 | 一口10,000円 二口以上 | ・研究会開催の案内(代表者へメール配信) ・研究会参加費不要(人数制限なし) ・研究会アーカイブ閲覧可能 (代表者へパスワード提供) ・運営委員会への参加・企画提案可能(任意) ※4 |

※1 研究会は年2～3回開催予定です。

※2 一般の方の研究会参加費は1000円/人の予定です。

※3 1991～2023年の講演録を研究会HPから閲覧できます。(会員のみ)

※4 年4回運営委員会を開催し、研究会のテーマ・講師候補などの企画立案をしています。

最近の研究テーマ

2022年11月 「Z世代の身体観・乳房観」

2023年1月 「日本の乳信仰」

2024年2月 「乳房とWell-being」

2024年6月 「乳がんと生きていく」

2024年11月 「性の多様性の科学」

2025年2月 「フェムテック

～女性の健康課題を科学技術で解決する～」

2025年8月 「男性育休の現在地

～政策・職場・家族・時間～」

2025年11月 「思春期 ～身体と乳房ところの発達～」

★詳しくは乳房文化研究会HPの「沿革・歴史」

－「研究会のあゆみ」から資料ダウンロードください。

書籍出版

①『乳房の文化論』

淡交社,2014年発行

②『乳房の科学』

朝倉書店,2017年発行

